

# 新たな価値を創出し、 社会の持続可能な発展に貢献

変化を続けるグローバル社会は、気候変動や人口構造の変化などに伴う多くの課題に直面しています。

私たちダイキンは事業を通じて社会課題の解決に取り組むことで、新たな価値を提供し、社会の持続可能な発展に貢献します。

## ダイキンの事業 3つの柱

### 空調

環境性と快適性の両立を追求し、空調機器や冷凍・冷蔵設備などであらゆる空気環境に対応します。

### 化学

フッ素化学の特長を活かし、半導体・自動車・情報通信など幅広い分野に貢献します。

### フィルタ

集塵フィルタや高機能フィルタなどで、大気汚染対策や、製薬、食品業界の衛生管理に貢献します。

## グループ経営理念

全従業員が考えと行動の  
よりどころとする  
経営の基本的な考え方

グループの発展の方向を定めた  
5年ごとの戦略経営計画

長期的視点でCO<sub>2</sub>排出ゼロに取り組むための  
環境ビジョン(2018年策定) [詳細はP9](#)

## 環境ビジョン2050

## 戦略経営計画「FUSION20」

## グローバルな社会課題と解決に向けた世界的枠組み

### 社会課題 (グローバルリスク)

#### 最もリスクが高いもの

- 異常気象
- 自然災害
- 気候変動の緩和や適応への失敗
- サイバー攻撃
- 水危機

注) World Economic Forum Global Risks Perception Survey 2017-2018より

### 世界的枠組み

#### 国連気候変動枠組条約パリ協定

今世紀後半に産業革命前からの気温上昇を2℃未満に抑える

#### 持続可能な開発目標 (SDGs)

貧困、格差や気候変動といった世界の優先課題に対する2030年に向けた共通目標

#### モントリオール議定書キガリ改正

CO<sub>2</sub>換算でHFCの温暖化影響を段階的に削減する

#### 国連グローバル・コンパクト

世界の普遍的価値「人権」「労働」「環境」「腐敗防止」を企業が実行するための枠組み

## ダイキんがめざす価値創造

環境負荷を低減しながら、人と空間を健康で快適にする新しい価値を提供します。

### 地球に対する価値創造

事業活動全体を通じて環境負荷を低減し、気候変動の抑制に貢献する

- 製品の環境性能をさらに高める
- 効率的に資源を利用する
- 森林を保全し森林が持つ機能を維持する



### 都市に対する価値創造

都市化によって生じるエネルギー関連課題を解決し、持続可能な都市づくりに貢献する

- ビル全体・都市全体でエネルギーを効率的に利用する
- 循環型社会システムを構築する
- 新たなエネルギーを創る



### 人に対する価値創造

空気の可能性を追求し、人々の健康で快適な生活に貢献する

- 熱中症や感染症から人を守る
- 大気汚染から人の健康を守る
- 室内環境を改善し快適で豊かな暮らしを支える
- 生産性を向上させ経済発展に貢献する



## 価値創造を支える人材育成

イノベーションを起こす人、生み出した新しい価値を世界に広げる人を育てます。

従業員、地域の人々の成長に貢献する

- 高いスキルを持った人材の育成 / ●雇用創出 / ●地域経済発展への貢献
- 人々の暮らしの向上に貢献する新たな製品・サービスの創造

2020

2030

2040

2050

2050

## ダイキんが貢献する持続可能な開発目標 (SDGs)

17の目標のうち、ダイキんが事業を通じて貢献する6目標

**3** すべての人に健康と福祉を  
すべての人の健康と福祉に貢献  
熱中症や感染症の予防、大気汚染対策、生産性の向上など

**7** エネルギーをすべての人に持続可能なエネルギーを  
エネルギー効率向上、再生可能エネルギーの活用と普及など

**9** 産業と技術革新の基盤をつくろう  
レジリエントなインフラ構築と持続可能な街づくりに貢献  
ZEB(ネット・ゼロ・エネルギー・ビル)への取り組み、エネルギーマネジメントやデマンドレスポンスの推進など

**12** つくる責任 つかう責任  
持続可能な生産・消費  
生産時の省エネ、リサイクル、省資源化への取り組みなど

**13** 気候変動に具体的な対策を  
気候変動への対策  
インバータ、低温暖化冷媒、ヒートポンプの普及など